

富士見町町制施行 70 周年記念事業検討委員会 次 第

日時：令和 6 年 9 月 30 日（月）

19 時 00 分から

場所：議会全員協議会室

1. 開 会

2. 協議事項

(1) 町制施行 70 周年記念事業コンセプトについて

(2) 町制施行 70 周年記念事業検討について

(3) 町制施行 70 周年記念式典の検討について

3. その他

・次回の日程（ 月 日）

4. 閉 会

町制施行70周年記念事業 コンセプトの明確化について

町制施行70周年記念事業 コンセプトの明確化(案)

新たな
コンセプト **-あなたと続く まちの景色-**

経緯

検討委員会の中で、「70周年記念事業を誰のために、何のために行うのか不明確であり、事業全体のイメージがつかない」との指摘があり、事業の実施判断の基準となり、かつ一貫性を持たせるような、コンセプトを事務局で検討しました。

目的・ターゲット

[町民]記念事業に関わり、まちの景色の一部となることで帰属意識・愛着を高める
→具体的には町民が見る、聴く、歴史にふれる、参加する事業

[出身者]過去から現在のまちの景色を見ることで、心のよりどころ「ふるさと富士見」へ郷愁の念を抱くこと、ひいてはFターンのきっかけとする

事業イメージ

パンフレット
事業一覧

町制施行70周年記念事業 -あなたと続く まちの景色-

見る

- 〇〇事業 説明文が入ります
- 〇〇事業 説明文が入ります

聴く

- 〇〇事業 説明文が入ります
- 〇〇事業 説明文が入ります

歴史にふれる

- 〇〇事業 説明文が入ります
- 〇〇事業 説明文が入ります

参加する

- 〇〇事業 説明文が入ります
- 〇〇事業 説明文が入ります

コンセプト イメージ



コンセプトの考え方

町のミッション 富士山を望む景観や八ヶ岳や南アルプスに抱かれた豊かな環境を大切にし、
(使命) 次世代につないでいくこと。つまり持続可能な地域をつくること。

根拠-富士見という地名

富士見という町名に引き継がれた富士見村の村名決定(明治7年1874年)にあたり、
重要とされたのはこの地の風景でした。

「富士山は南東の方角に在り山梨県を隔てて、遠く80km離れた山景色は美しく、

この地を訪れる人(詩人)はこの風景に感動します。また、この地に住む人は

農作業中に眺めて疲れを癒したり、日々生きる喜びとしてこの風景を眺めています。

このため地域住民から愛されてきた富士山から由来した富士見村にしたいと県に申し出ました。」

その後、昭和30年(1955年)に4村が合併して富士見町となりました。

コンセプトの考え方

町のミッション 富士山を望む景観や八ヶ岳や南アルプスに抱かれた豊かな環境を大切にし、
(使命) 次世代につないでいくこと。つまり持続可能な地域をつくること。

根拠-八ヶ岳西麓の共同宣言

八ヶ岳西麓に広がる緩やかで壮大な裾野は私たちの地域の宝です。

八ヶ岳連峰のもたらす豊かな水や緑など、四季折々の変化に富んだ美しく豊かな自然の恵みの下、
私たちの先祖は縄文文化以来の長い歴史を築き上げてきました。

(中略)私たちは次世代に遺していくべきものは、**地域の宝であると同時に我が国の宝である**
八ヶ岳西麓に広がる緩やかで壮大な裾野であり、魅力ある自然環境や景観であることを改めて
共通認識しています。

コンセプトの考え方

町制施行70周年
記念事業コンセプト

-あなたと続く まちの景色-

方針

町のミッション、ビジョンを踏まえ、コンセプトを「あなたと続く まちの景色」としました。
町制施行70周年にあたり、町の発足時に大切にしていた価値観、風景への共感を基本に、その自然の風景の中で人々が紡いできた暮らしの景色と自身とのつながりを実感していただくことを事業の方針とします。

かつて富士見町で暮らしていた人には、変わらない景色と新しい富士見町の景色を見て、ふるさとへの繋がりを感じてもらおう。

そして、いま富士見町で暮らしている人々は記念事業への関わりを通じて、改めて富士見町を知り、自分自身がふるさとの景色を紡いでいることを実感する。

6

コンセプト・メッセージ

—あなたと続く まちの景色—

まちの景色には変わらず文化がある
まちの景色には変わって新たな人がいる
まちの景色には変わらず子どもの笑顔がある
まちの景色には変わって新たな仕事がある
まちの景色には変わらず豊かな自然がある

ふるさと富士見の景色は、あなたへ続く
ふるさと富士見の景色は、あなたと続く

変わらずに今ここにある富士見町への繋がりと、未来に向けてあなたと続いていく富士見町の景色をコンセプトとメッセージに込めています

7

◇町制施行70周年事業『 - あなたと続く まちの景色 - 』（案）

◆実施実績なし／近年の実績実績なし

事業区分	No.	分類	事業名	事業内容	メモ
役場事業計画	1	広報・発行	広報へ特集12か月連載	町制70周年に関係した内容の特集を12か月連載する。	
町民アイデア		広報・発行	町制施行70周年記念誌の発刊	富士見町の輝かしい歴史と業績を後世に伝えるとともに、当町の発展を願い、施行70周年という大きな節目を祝って、本事業の一環として記念誌を発刊する。仮称「私と富士見町」の特集枠を設け町民の幅広い層から募る。	
役場事業計画	2	広報・発行	昭和の写真展	昭和30年代に撮影された町内の風景や生活の様子の写真を展示する。	
町民アイデア		広報・発行	富士見町写真館 オンライン支店	オンライン上で町の歴史や文化を視覚的に保存し、共有するだけでなく、町民同士の結びつきを強化する。次世代に伝えること、町民の参加を促進する。家庭に眠っているアルバムを紹介し、家族や仲間の絆を深める。	
役場事業計画	3	広報・発行	ストリートから伝統へ！ 富士見が躍動する70周年記念PV作成事業	アイドル・アーティストの演出・振付師として活躍するNAOKIさん監修の町民参加型のPV（プロモーションビデオ）を作成しSNS・ネットで公開する。	
町民アイデア	4	広報・発行	ロケーションの町富士見PR事業	富士見町は、首都圏から3時間程度で往来できる場所に立地し、八ヶ岳山麓の豊かな自然環境や歴史ある集落景観が魅力です。その魅力は、国際的な評価を受けている映画の取材先やロケ地として活用されていることから明らかなので、全国のフィルムコミッション等の映画関係者のみならず、地域の方にもその魅力を知ってもらえる情報誌を作成して冊子やWeb情報（動画を含む）として発信する。	
役場事業計画	5	広報・発行	広報ふじみ無料配布	広報ふじみ（縮刷版セット）を先着〇人無料配布。	
役場事業計画	6	イベント（健康）	（仮）保健と医療と福祉の集い	高原病院と連携し、健康づくりや福祉に関する講演会 誰でも参加できる軽スポーツ体験 町民の体力測定会 ウォーキングに係るイベント⇒歩数カウント（スタンプラリー、グループ対抗イベント） 食生活改善推進員活動紹介（試食とレシピ）	
町民アイデア		イベント（健康）	ラジオ体操で富士見の魅力発信とみんなで健康大作戦	NHK（かんば生命）夏季巡回ラジオ体操を誘致（公募）し、ラジオ放送を通して富士見町を知っていただくと同時に健康になることで、みんなで町制施行100年までガンバル。	
町民アイデア	7	イベント（映画）	富士見ゆかりの映画上映会	富士見町にゆかりのある映画の上映会の開催（トトロ、もののけ姫、怪物、悪は存在しない、八日目の蟬など）。ゆめひろばで野外も雰囲気良いですが、グリーンカルチャーが天候リスクなく良いと思います。	
町民アイデア		イベント（映画）	富士見町 70周年記念 映画上映会	ロケ地での映画上映会、縁のある方(監督や町民)を招いてのトークイベントを開催し、上映と対話を通して、富士見町70周年を振り返る。「怪物」、「悪は存在しない」、「風立ちぬ」などの上映に併せ、かつて旧富士見高原療養所資料館やコミュニティプラザで実施された「風立ちぬ展」(2014)、「ロケ地になった富士見町展」(2013)などのような企画も実施する。また、縄文文化をテーマにしたドキュメンタリー映画「縄文にハマる人々」や、市民が協力して制作した三好大輔監督の「まつもと日和」(2023)のように、「まちづくり」のヒントとなるようなドキュメンタリー映画の上映会も実現できると望ましい。	
役場事業計画	8	イベント（音楽）	町制施行70周年記念コンサート	プロのオーケストラの生演奏を鑑賞し、楽しんでいただく。	
町民アイデア		イベント（音楽）	陸上自衛隊中央音楽隊 町制70周年記念コンサート	国の行事や式典、国賓を迎えるなど国家的行事を担う日本最高峰の吹奏楽団である陸上自衛隊中央音楽隊を招きコンサートを行う。中央音楽隊員として現在、富士見町の乙事出身の方が打楽器奏者として活躍されている。	
町民アイデア	9	イベント（音楽）	FUJIMI 70th anniversary music festival	アイドルからアニソン、ロックアーティストなどを呼び、入場料は発生しますが、アーティストと地元校の吹奏楽部とかウインドオーケストラのコラボあったり、学生ボランティアによるゴミ分別、オコウ祭総合文化祭商工会も協力頂き、キッチンカーが出たり南信最大のイベントとなり以降も続くものとしたと思います。運営には非常な動力ではあると思いますが、多くの方が携わり活性化に繋がるイベントを目指したいです。	
町民アイデア	10	イベント（音楽）	町制施行70周年記念 まちなか音楽祭 (町制施行70周年×エンターテインメント)	町制施行70周年を記念し、R7年4月～R8年3月まで華やかに町を彩る演奏会やコンサート、音楽フェスを町内の様々な場所（カゴメ野菜ファーム等）で開催し、町民が出演、来場ともに参加できるイベントとする。学校の枠にとらわれず若い世代も企画や運営に参加し、若い世代はもちろん、幅広い世代との繋がりがりや行政職員と町民の繋がりを構築する。	
町民アイデア	11	イベント（音楽）	落合小学校120周年記念の歌の有線放送	かつて有線放送で落合小学校120周年記念の歌が放送されていた。この歌は非常に思い出深く、歌詞の内容も素晴らしい。70周年記念事業として有線放送で流してもらいたい。その他の歌を記念事業で流してもらおうのも良いと思う。	
役場事業計画	12	イベント（その他）	消防・防災フェア (富士見消防署と共同で実施)	町民参加体験型の消防・防災啓発 イベントを実施（ふれあいを意識したイベント）。消防団の70周年企画展や過去の災害のパネル展示なども実施する予定。	
役場事業計画	13	イベント（その他）	企画展「富士見の発掘70年(仮)」	富士見町内の発掘調査のあゆみと成果を振り返る企画展	
役場事業計画		イベント（その他）	富士見民話朗読・郷土資料展示	富士見に伝わる民話を図書館お話し会として朗読の会に皆さんに朗読していただく。	
委員アイデア	14	イベント（その他）	障がい者レク	障がい者が富士見高原等の野外で楽しめる「軽スポーツやゲーム」イベントの開催。企画、実行には専門家（例：養護学校先生）の支援・参加が必要	
委員アイデア		イベント（その他）	子ども達レク	富士見高校としてと組、子ども科学遊びクラブが共同で進めている「竹の有効利用プロジェクト」を発展させて、竹製の玩具を開発、製造し、子どもの居場所や保育園に玩具を寄付し、共に遊ぶイベントを開催する。	
委員アイデア		イベント（その他）	居住外国人との交流	外国籍の町民と交流するイベントを開催する。コーヒーと伝統的な遊び（ゲーム等）で交流する	

事業区分	No.	分類	事業名	事業内容	メモ
役場事業計画	15	記念制作	町制施行70周年記念 デザインマンホール蓋の設置	各小中学校でデザインを募集し、それぞれの学校ごとに決定して校内と役場前に設置する。	
役場事業計画		記念制作	デザインマンホールカードの配布	各小中学校でデザインしたマンホールカードの配布を行う。	
役場事業計画	16	記念制作	町制施行70周年記念給食の実施	保育園・小中学校の給食で、記念特別メニュー給食（70年前の給食献立や食事を再現したメニュー。70年後の令和の給食として町内事業者さんに依頼したパンやデザートもつける）を提供する。1つ立派なデザートをつけることも考えると、1食+300～400円。70のロゴトッピングで特別感を演出 子ども達から募った70周年記念ロゴ等デザインを子ども達から募り、何らかの形で給食で活用	
役場事業計画	17	記念制作	町制施行70周年記念 交通安全グッズ配布	中学生以下の児童・生徒へ、交通安全グッズ（反射板キーホルダー）を配布、ロゴマーク・キャッチコピーがあれば使用	
役場事業計画	18	記念制作	町制施行70周年 横断幕	町制施行70周年の周知のため横断幕を作成し、役場と中学校の東側に掲げる。ロゴマーク・キャッチコピーがあれば使用	
委員アイデア	19	記念制作	町民スポーツ大会記念品	マレットゴルフ大会、テニス大会等の町民スポーツ大会を「70周年記念大会」とし、優勝者に富士見のデザイン入りのT-シャツを贈呈する（米国ゴルフ大会の「グリーンジャケット」をイメージ）	

役場事業計画	20	講演会	町制施行70周年記念 子育て講演会	少子化が加速している今だからこそ、親の愛情を受けて育つこと、子育ての大切さ、楽しさを再確認し、家族の絆を見直すと共に、働きながら子育てもする自分を振り返るきっかけとなる、周囲の理解も得られるように講演会を行う。託児付きで、子育て世帯が参加しやすいものとする。	
役場事業計画	21	講演会	スポーツ講演	子どもの指導(怒らない指導)	
町民アイデア	22	講演会	富士見町民大学	だれでも何歳でも新しいことを学べる町、視野が広がる町として、町内のプロフェッショナルが知識を共有しあえる町民大学を定期的に開設する	
町民アイデア	23	講演会	災害に強い心の在り方～ アイヌ縄文 古の智慧に学ぶ	井戸尻考古館館長とアイヌの著名なエカシ（長老）である浦川治造さん（アイヌ文化奨励賞受賞者、東京アイヌ協会名誉会長）の対談を年に4回、季節ごとのテーマで行い、オンライン配信も行う。幼い頃から差別を受けながらもアイヌとしての誇りを持ち続け、周囲の人たちの心、生き方を支えてきた長老の今のお気持ちを、富士見町の井戸尻考古館館長さんと対談していただくことで引き出す。治造さんの長女まきこさんが長く活動されているアイヌ刺繍の活動についても、富士見町の中で長く手仕事をされてきた女性たちと共に取り組むことで、新しい文化が生み出せるのではと期待しています。	
委員アイデア	24	講演会	女性落語家の一席	男社会である落語界に飛び込んだ女性の話を聞いた後に、落語を語ってもらう。有名な真打でなくてもOKで、子ども達にも聞いてもらう。未来を切り開くキッカケにもなりうる記念講演落語会	

町民アイデア	25	その他	富士見町観光案内地図の作成	富士見町の観光スポット（八ヶ岳、入笠山、古戦場等）の観光案内地図を作成	
町民アイデア	26	その他	お土産店 野菜の直売所などの設置	駅前に土産物屋軽食店、土産店、軽食（おやき等）の屋台を整備	

役場事業計画	27	教育	町制施行70周年 小学6年生によるイベント実施	アントレプレナー教育として、町制施行70周年のためのイベントを実施する。令和7年度の6年生対象	
--------	----	----	-------------------------	---	--

役場事業計画	28	式典	町制施行70周年記念式典	町制施行70周年の今までの感謝を込め記念式典を行う。	
役場事業計画	29	式典	名誉町民賞授与	選出された名誉町民に対し、当日式典にお越しいただき、本人からのメッセージをいただく。	
委員アイデア	30	式典	缶バッジ等の製作、着用	「70周年」の雰囲気盛り上げるために、缶バッジ・赤そばの押し花等を製作して、町の関係者や希望者に着用してもらう。デザインは公募し3種類位を選定し、記念式典で表彰する。	
役場事業計画	31	式典	友好都市多摩市記念メッセージ	多摩市職員（オコッソーポーター）からメッセージ動画をいただき、式典等で披露する。	

◇町制施行70周年事業『 - あなたと続く まちの景色 - 』（案）

◆実施実績あり

No.	事業名	事業内容	メモ
1	町制施行70周年記念 Ikazé ふじみグリーンフェア	70周年記念ののぼり旗等を会場内に設置する。記念品の配布又はイベントの開催。	
2	70周年記念物産交流事業	川崎市、多摩市、西伊豆町で実施している物産展において70周年を記念し、70円の限定販売等を企画し町と観光のPRを実施	
3	70周年記念2大リゾートキャンペーン	町民、静岡県民、川崎市民、多摩市民を対象に施設利用料無料キャンペーンの実施	
4	70周年記念商店周遊買い物キャンペーン	JA(仮)で3千円以上の買い物をした方に参加店舗で使用可能な300円券(限定数)を配布	
5	第42回富士見OKKOH	メインステージやブースでのイベント、踊り連によるオッコウ踊り、各会場でのイベントが開催される町民が集える夏祭り	
6	縄文ハロウィン	富士見駅前商店街と井戸尻考古館を会場にした縄文ハロウィンイベントへの補助	

富士見町 町制施行 70 周年記念式典

令和 7 年 5 月 11 日 (日) 時 ～ 時

会 場 【 _____ 】

式 次 第 【 参 考 】

1. オープニングアトラクション

2. 開式の辞

3. 町民憲章唱和

4. 式辞・・・富士見町長

5. 祝辞・・・町議会議長

6. 名誉町民誉賞授与

7. アトラクション

・川崎市民大使 (バイオリン) 現在調整中

・保育園児による踊り ・富士見中学校 (吹奏楽・合唱)

・富士見ウィンドオーケストラ ・富士見太鼓

・ラッパ吹奏(消防団ラッパ隊+OB)

・文化協会 (富士見小唄・お神楽)

8. 閉式の辞